

地域の方々による道路施設点検！！～道路にある施設を少しでも長く使うために～

2017.12.28



橋やトンネル、標識などの道路施設をできるだけ長く、そして安全に使い続けるために、国や地方自治体の道路管理者が定期的に点検していることを、皆さんはご存じでしょうか？

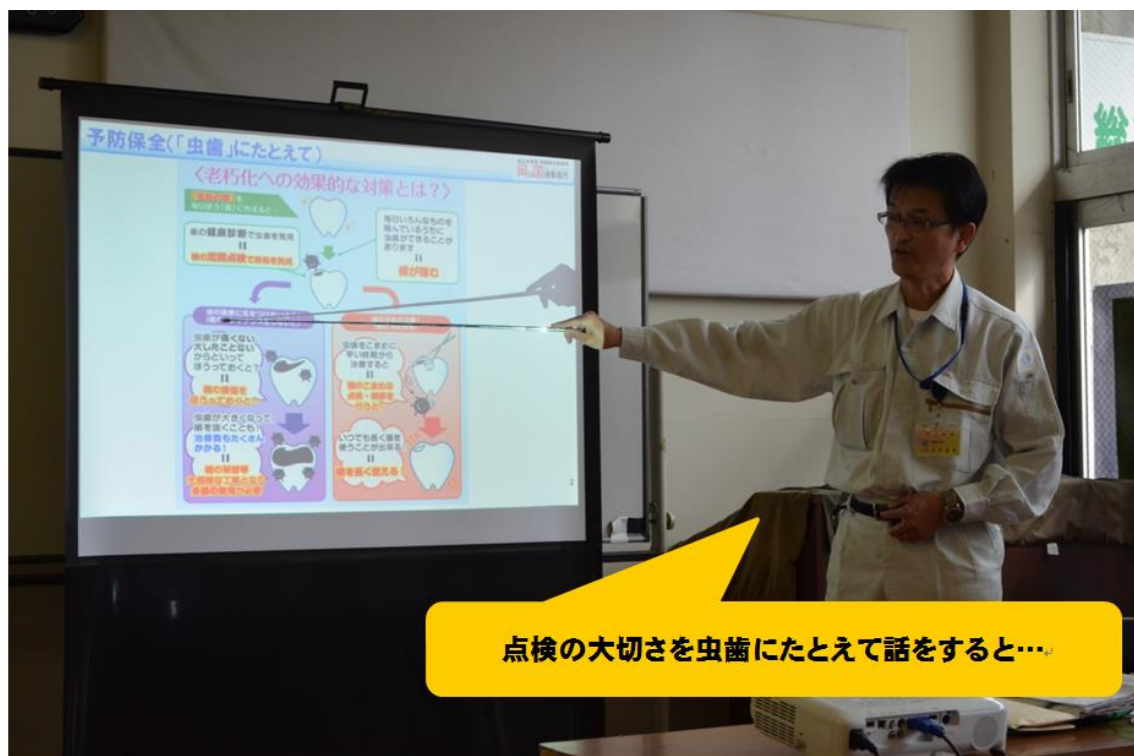
この道路管理者の計画的な点検を補完することにより、道路施設の長寿命化を図る一助とすることを目的として、今回総社市内の地域の方々に、約1ヶ月間、散歩がてら気軽にSNSを活用した道路施設点検を試行的に、取り組んでいただきましたので、その模様をお伝えします。

★長寿命化とは★

点検により道路施設の老化現象が発見された場合、その状態が軽微なうちに補修すれば、長く使用することができるというものです。

■道路施設点検の勉強会開催！

まずは点検の必要性や重要性、ポイントについて、勉強しました。



■ 模擬点検に出発！

勉強会終了後、参加者全員で点検対象となる施設を模擬点検しました。

岡山国道事務所の職員が道路にある小さい橋・照明・標識など点検対象となる道路施設の点検ポイントについて説明しました。



■地域の方々による約1ヶ月の施設点検の実施！

勉強会・模擬点検での知識を活かして、約一ヶ月間の地域住民の方々による道路施設点検を行っていただきました。



送信された写真の例

★施設点検の内容★

点検対象となる道路施設（床版橋・横断歩道橋・道路標識・道路照明等）をスマートフォンで写真撮影し、SNSでその写真と位置情報を道路管理者（国）へ送信。国はその点検情報を調書にし、各道路管理者（県・市）へ送付しました。そして、緊急対応が必要な場合は、各道路管理者が対応することとなります。

■点検後、意見交換をしました！



約一ヶ月間の模擬点検を終えて、今回の取り組みについての課題や改善点について、点検に参加していただいた地域住民の方々と意見交換を行いました。主な意見としては、

- スマートフォンの使用について
 - ・スマートフォンは手軽に出来る
 - ・スマートフォンは高齢者には使用が難しい

- LINE の使用について
 - ・みんなで共有できて楽しかった
 - ・迅速な報告ができた
 - ・セキュリティー上、LINE の導入は難しいのではないか

→ 個人で気軽に点検について

- ・手軽に出来る
- ・好きな時間に点検できる
- ・1人では寂しいので数人がいい
- ・地域のクリーン作戦と掛け合わせてはどうか

→ 全体

- ・点検施設を設定してもらったのでやりやすかった
- ・点検者の意識を高めるためにも、点検報告後の措置について点検者へ返すことが必要ではないか

など、様々な意見が出ました。

今回、お聞きしたご意見は今後の取り組みに活かしていきます。

■取り組みに参加して

参加者の方々と楽しく、気軽に施設点検に参加することができました。このような楽しい取り組みを通して、普段から使っている道路施設やその点検についての理解や興味が深まり、最終的に施設をより長く使用することに繋がっていけばいいなと感じました。

道路施設の長寿命化に繋げるための点検システム構築に向けて、これからもこの取り組みを続けて行きます。

管理第二課 AJ